

様式第1号-1 (県外校)

令和 年 月 日

栃木県知事 様

栃木県奨学のための給付金（私立）受給申請書

！次の4点を確認の上、□にレ点を付けてください。

- ☐ この申請書の記載内容は、事実に相違ありません。
- ☐ この申請書に虚偽の記載があった場合は、栃木県の求めに従いその全額を即時返還します。
- ☐ 私は栃木県以外の都道府県に高校生等奨学給付金の申請は行っておりません。
- ☐ この申請の対象となる高校生等は児童福祉法による児童入所施設措置費（見学旅費又は特別育成費（母子生活支援施設の高校生等を除く））の支弁対象ではありません。

栃木県奨学のための給付金（私立）の受給を申請します。

申請者住所等 ※1	〒	ふりがな	
	※2 市 区 町 村	申請者氏名 (保護者等)	
高校生等との関係	親権者 ・ 未成年後見人 ・ 未成年後見人である里親 ・ 主たる生計維持者 ・ 高校生等本人 ・ その他 ()		

※1 「大字」のつく町名は省略せず記入してください。

※2 携帯電話など日中連絡のつく電話番号を記入してください。

【対象となる高校生等について】

ふりがな				生年月日	昭和 平成	年	月	日
氏名								
在学 する 学校	学校の名称	私立 樹徳高等学校						
		学校の種類・課程・学科： 全日制						
	学校の所在地	群馬県 桐生市 錦町一丁目1番20号						
	学校法人名	学校法人 明照学園						
在学期間	始期	年 月 日から			終期	(退学済みの場合のみ記入) 年 月 日まで		
過去の高等学校等 における在学期間	学校名 立	年 月 日 ～ 年 月 日			学校の種類・課程・学科	在学中に給付金を受給した回数		
						なし 1回 2回 3回 4回 不明 □ □ □ □ □ □		
	学校名 立	年 月 日 ～ 年 月 日			学校の種類・課程・学科	在学中に給付金を受給した回数		
						なし 1回 2回 3回 4回 不明 □ □ □ □ □ □		

ふりがな				生年月日	昭和 平成	年	月	日
氏名								
在学 する 学校	学校の名称	私立						
		学校の種類・課程・学科：						
	学校の所在地	都道府県 市区町村						
	学校法人名	学校法人						
在学期間	始期	年 月 日から			終期	(退学済みの場合のみ記入) 年 月 日まで		
過去の高等学校等 における在学期間	学校名 立	年 月 日 ～ 年 月 日			学校の種類・課程・学科	在学中に給付金を受給した回数		
						なし 1回 2回 3回 4回 不明 □ □ □ □ □ □		
	学校名 立	年 月 日 ～ 年 月 日			学校の種類・課程・学科	在学中に給付金を受給した回数		
						なし 1回 2回 3回 4回 不明 □ □ □ □ □ □		

様式第 1 号－ 2

【保護者等の収入等の状況について】 (1)～(3)の該当する□にレ点を付けてください。

(1) 生活保護法（昭和 2 5 年法律第 1 4 4 号）第 3 6 条の規定による生業扶助（高等学校等就学費）を受給していることが分かる証明書を提出します。

☐ 生業扶助（高等学校等就学費）を受給していることが分かる証明書

(2) 次の者の課税証明書等を提出します。

①	☐ 親権者（両親） 2 名分
	親権者 1 名分（親権者が、一時的に親権を行う児童相談所長、児童福祉施設の長である場合は、その者を除く。）
②	☐ ・離婚、死別等により親権者が 1 名の場合、 ・親権者が存在するものの、家庭の事情によりやむを得ず、親権者の 1 人の課税証明書等を提出できない場合 等
③	☐ 未成年後見人（ ） 名分 親権者が存在せず、未成年後見人が選任されている場合（未成年後見人が複数選任されている場合は、全員分） ※未成年後見人が法人である場合又は財産に関する権限のみを行使すべきこととされている者である場合は、その者を除く。
④	☐ 高校生等の生計をその収入により維持している者（主たる生計維持者） 1 名分 ・親権者又は未成年後見人が存在しない場合、 ・成人に達しているが主たる生計維持者が存在する場合 等
⑤	☐ 高校生等本人 親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合であり、成人に達している場合 等

(3) 次の理由により、課税証明書等を提出しません。

☐ ○所得確認の対象が高校生等本人（親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合）であるが、未成年で道府県民税所得割及び市町村民税所得割を課されるだけの収入を得ていない場合

☞ (2) 又は (3) に該当する場合、**必ず**下記内容を確認の上、□にレ点を付けてください。

☐ 私の世帯は、7 月 1 日現在、生活保護法（昭和 2 5 年法律第 1 4 4 号）第 3 6 条の規定による生業扶助は受給していません。

ほかに税額を確認できる書類(課税証明書・住民税決定通知書等)を提出する場合は、この書類は不要です

マイナンバー確認書類等貼付台紙

マイナンバーが確認できる書類の写しと身元確認書類の写し等を貼り付けて、太枠の中に必要事項を記入してください。※保護者等(原則親権者)が2名いる場合は、2名分必要です。

生徒
氏名

栃木県奨学のための給付金(私立)申請のため、保護者等 名分のマイナンバーを提出します。

栃木県が、奨学のための給付金の審査のため、提出されたマイナンバーを保護者等における税情報の照会に利用することに同意します。

○保護者等 1 人目

保護者等一人目	ふりがな		マイ ナンバー	— —		DV・虐待等からの 避難により 住所の秘匿を希望 する場合は 下欄に○
	氏 名					
	生年月日		1月1日現在 の住所地	(市区町村まで)		
	生徒との続柄	父・母・未成年 後見人・生計 維持者・高校生等 本人・他()		都道 府県	市区 町村	
	確認書類添付欄					
マイナンバーが確認できる書類の 写し貼付欄			身元確認書類の写し貼付欄			
【マイナンバー確認書類】 ①マイナンバーカード(裏面) ②マイナンバー通知カード (記載事項に変更がない場合のみ 使用可能) ③マイナンバー記載の住民票抄本等(原本)			【顔写真ありの身分証明書】 ④マイナンバーカード(表面) ⑤運転免許証 ⑥パスポート ⑦障害者手帳 ⑧その他公的機関が発行した身分証明書 ※顔写真ありの身分証明書がない場合は 欄外に示す書類			

○保護者等 2 人目 ※保護者等が1名の場合は空欄

保護者等二人目	ふりがな		マイ ナンバー	— —		DV・虐待等からの 避難により 住所の秘匿を希望 する場合は 下欄に○
	氏 名					
	生年月日		1月1日現在 の住所地	(市区町村まで)		
	生徒との続柄	父・母・未成年 後見人・生計 維持者・高校生等 本人・他()		都道 府県	市区 町村	
	確認書類添付欄					
マイナンバーが確認できる書類の 写し貼付欄			身元確認書類の写し貼付欄			
【マイナンバー確認書類】 ①マイナンバーカード(裏面) ②マイナンバー通知カード (記載事項に変更がない場合のみ 使用可能) ③マイナンバー記載の住民票抄本等(原本)			【顔写真ありの身分証明書】 ④マイナンバーカード(表面) ⑤運転免許証 ⑥パスポート ⑦障害者手帳 ⑧その他公的機関が発行した身分証明書 ※顔写真ありの身分証明書がない場合は 欄外に示す書類			

【顔写真のある身分証明書が提出できない場合】

④～⑧の顔写真のある身分証明書が提出できない場合は、以下の⑨～⑭のいずれか2種類の書類の写しを提出してください(マイナンバー確認書類で③の住民票を提出する場合は、以下のいずれか1つで可)。

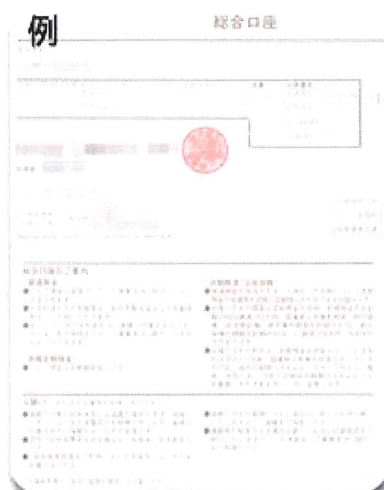
- ⑨健康保険証・共済組合員証 ⑩源泉徴収票 ⑪国民年金手帳 ⑫公共料金領収書
⑬公的機関が発行した身分証明書 ⑭住民票

申請者氏名：

金融機関名			店舗名			預金種別	口座番号					
	銀 金 組	行 庫 合		支 支 出	店 社 所	普通 当座						

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----

(金融機関名、店舗名、口座番号、口座名義人が記載されている部分)



※ネットバンキングの場合は、金融機関名、店舗名、口座番号、口座名義人が分かる部分（キャッシュカードや口座情報画面のコピー等）を貼り付けてください。

令和 年 月 日

扶 養 誓 約 書

栃木県知事 殿

扶養者住所： _____

扶養者氏名： _____

以下の事項を必ず確認の上、☐に印及び必要事項を記入してください。

☐この誓約書の記載内容は、事実と相違ありません。

私と下記の者は、健康保険法等における扶養者と被扶養者の関係と同等の関係にあることを誓約します。

①被扶養者氏名	
①被扶養者との続柄（注）	
②被扶養者氏名	
②被扶養者との続柄（注）	
③被扶養者氏名	
③被扶養者との続柄（注）	

（注）扶養者から見た被扶養者との続柄を記載してください。

生活保護(生業扶助)受給者のみ提出

<この用紙に証明を受けてください>

生活保護法(昭和25年法律第144号)第36条の規定による
生業扶助(高等学校等就学費)受給証明書

令和 年 月 日

(市町福祉事務所長等による記名・押印)

印

次の世帯が、令和7(2025)年7月1日現在、生活保護法第36条の規定による「生業扶助(高等学校等就学費)」の受給中であることを証明する。

世帯主氏名	住所
-------	----

世帯員氏名

氏名	続柄	生年月日	保護開始年月日

証明書の使用目的
栃木県奨学のための給付金(私立)受給申請のため

令和 年 月 日

制服の再購入に係る誓約書

栃木県知事 殿

申請者住所：

申請者氏名：

対象生徒に保護者がいる場合、一般的に申請者は保護者となります。

下記の者について、着用を義務付けられている制服が、令和 年 月 日に発生した〇〇〇〇〇（災害等名を記載）により喪失（毀損）したことを誓約します。

対象生徒氏名	
在学する学校の名称	
対象生徒との関係	

制服の再購入に係る証明書

当校では生徒に制服の着用を義務付けており、今後の学校生活に支障が生じることから、上記の生徒については、再度、制服の購入が必要であることを証明します。

令和 年 月 日

〇〇高等学校
学校長

担当課
連絡先

(申請書 1枚目)

学年・クラス ○ 年 J8 組

様式第1号-1 (県外校)

記入例

栃木県知事 様

基準日(7月1日)以降の
日付を記入してください

令和 7 年 7 月 20 日

栃木県奨学のための給付金(私立)受給申請書

! 次の4点を確認の上、□にレ点を付けてください。

- ☒ この申請書の記載内容は、事実と相違ありません。
- ☒ この申請書に虚偽の記載があった場合は、栃木県の求めに従いその全額を即時返還します。
- ☒ 私は栃木県以外の都道府県に高校生等奨学給付金の申請は行っておりません。
- ☒ この申請の対象となる高校生等は児童福祉法による児童入所施設措置費(見学旅費又は特別育成費(母子生活支援施設の高校生等を除く))の支弁対象ではありません。

内容を確認の上、チェック
を付けてください

栃木県奨学のための給付金(私立)の受給を申請します。

申請者住所等 ※1	〒 320-8501 宇都宮市埴田1-1-20 ※2 Tel 090-0000-0000	ふりがな	とちぎ たろう
高校生等との関係	親権者 未成年後見人 未成年後見人である里親 主たる生計維持者 高校生等本人 その他	申請者氏名 (保護者等)	栃木 太郎

※1「大字」のつく町名は省略せず記入してください。
※2携帯電話など日中連絡のつく電話番号を記入してください。

【対象となる高校生等について】

日中連絡のつく電話番号を記入してください

ふりがな	とちぎ じろう	生年月日	昭和 20 年 6 月 15 日 平成
氏名	栃木 二郎		
在学する学校	学校の名称 私立 とちまる高等学校 学校の種類・課程・学科 全日制 学校の所在地 栃木 都道府県 ○○ 市区町村 ○○町123番地 学校法人名 学校法人 とちまる学園 在学期間 始期 令和7年4月1日から 終期 年 月 日まで (退学済みの場合のみ記入)		

(参考)※転入生の場合は異なる
1年生 令和7年4月7日～
2年生 令和6年4月6日～
3年生 令和5年4月8日～
いずれかを記入

過去の高等学校等における在学期間	学校名 ○立○○高等学校 学校名 立	令和6年4月1日 ～令和7年3月31日 年 月 日 ～ 年 月 日	学校の種類・課程・学科 高等学校全日制 在学中に給付金を受給した回数 なし 1回 2回 3回 4回 不明 ☐ ☒ ☐ ☐ ☐ 学校の種類・課程・学科 在学中に給付金を受給した回数 なし 1回 2回 3回 4回 不明 ☐ ☐ ☐ ☐ ☐
------------------	-----------------------	--	---

過去に在籍した学校がある場合は記入してください

ふりがな	氏名	生年月日	昭和 年 月 日 平成
在学する学校	学校の名称 私立 学校の種類・課程・学科 学校の所在地 都道府県 市区町村 学校法人名 学校法人 在学期間 始期 年 月 日から 終期 年 月 日まで (退学済みの場合のみ記入)		
過去の高等学校等における在学期間	学校名 立 学校名 立	年 月 日 ～ 年 月 日 年 月 日 ～ 年 月 日	学校の種類・課程・学科 在学中に給付金を受給した回数 なし 1回 2回 3回 4回 不明 ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ 学校の種類・課程・学科 在学中に給付金を受給した回数 なし 1回 2回 3回 4回 不明 ☐ ☐ ☐ ☐ ☐

この欄は、県外校に通う対象高校生等が
複数いる場合に使用してください

次ページへ続く →

(申請書 2枚目)

様式第1号-2

記入例

【保護者等の収入等の状況について】(1)～(3)の該当する□にレ点を付けてください。

(1) 生活保護法（昭和25年法律第144号）第36条の規定による生業扶助（高等学校等就学費）を受給していることが分かる証明書を提出します。

☐ 生業扶助（高等学校等就学費）を受給していることが分かる証明書

(2) 次の者の課税証明書等を提出します。

保護者等が
2人の場合は
①に✓を記入

①	☒	親権者（両親）2名分
		親権者1名分（親権者が、一時的に親権を行う児童相談所長、児童福祉施設の長である場合は、その者を除く。）
②	☐	・離婚、死別等により親権者が1名の場合、 ・親権者が存在するものの、家庭の事情によりやむを得ず、親権者の1人の課税証明書等を提出できない場合 等
③	☐	未成年後見人（ ）名分 親権者が存在せず、未成年後見人が選任されている場合（未成年後見人が複数選任されている場合は、全員分） ※未成年後見人が法人である場合又は財産に関する権限のみを行使すべきこととされている者である場合は、その者を除く。
④	☐	高校生等の生計をその収入により維持している者（主たる生計維持者）1名分 ・親権者又は未成年後見人が存在しない場合、 ・成人に達しているが主たる生計維持者が存在する場合 等
⑤	☐	高校生等本人 親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合であり、成人に達している場合 等

保護者等が
1人で
令和7年7月1日
現在で
生徒が
18歳未満の
場合は②に✓

生徒が
18歳以上の
場合は④に
✓を記入
してください。

(3) 次の理由により、課税証明書等を提出しません。

☐ ○所得確認の対象が高校生等本人（親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合）であるが、未成年で道府県民税所得割及び市町村民税所得割を課されるだけの収入を得ていない場合

☞ (2) 又は (3) に該当する場合、必ず下記内容を確認の上、□にレ点を付けてください。

☒ 私の世帯は、7月1日現在、生活保護法（昭和25年法律第144号）第36条の規定による生業扶助は受給していません。

※ネットバンキングの場合は、金融機関名、店舗名、口座番号、口座名義人が分かる部分（キャッシュカードや口座情報画面のコピー等）を貼り付けてください。

記入例

※保護者がいない場合のみ
提出してください

令和 7 年 9 月 20 日

扶 養 誓 約 書

栃木県知事 殿

扶養者住所： 宇都宮市埴田1-1-20

扶養者氏名： 栃木 太郎

以下の事項を必ず確認の上、□にレ印及び必要事項を記入してください。
☒この誓約書の記載内容は、事実に相違ありません。

私と下記の者は、健康保険法等における扶養者と被扶養者の関係と同等の関係にあることを誓約します。

①被扶養者氏名	栃木 一郎
①被扶養者との続柄（注）	長男
②被扶養者氏名	栃木 二郎
②被扶養者との続柄（注）	次男
③被扶養者氏名	栃木 いちご
③被扶養者との続柄（注）	長女

（注）扶養者から見た被扶養者との続柄を記載してください。

※ 災害等により制服が損失・毀損
した方のみ提出してください

様式第11号

令和 7 年 7 月 〇 日

制服の再購入に係る誓約書

栃木県知事 殿

申請者住所： 足利市〇丁目〇〇-△△

申請者氏名： 樹徳 太郎

対象生徒に保護者がいる場合、一般的に申請者は保護者となります。

下記の者について、着用を義務付けられている制服が、令和 7 年 × 月 〇 日に発生した〇〇〇〇〇（災害等名を記載）により喪失（毀損）したことを誓約します。

対象生徒氏名	樹徳 一郎
在学する学校の名称	樹徳 高等学校
対象生徒との関係	父

制服の再購入に係る証明書

当校では生徒に制服の着用を義務付けており、今後の学校生活に支障が生じることから、上記の生徒については、再度、制服の購入が必要であることを証明します。

令和 年 月 日

未記入

〇〇高等学校
学校長

担当課
連絡先